

「大学・短大等」現役進学率 54.4%。

大学・短大入学者数は前年より 9,000 人増加！

旺文社 教育情報センター 平成 22 年 9 月

平成 22 年度の大学・短大等への現役進学率は 7 年連続の上昇で過去最高の 54.4%となり、また大学・短大への入学者数（浪人、高認等含む）も 9,000 人増加したことが、このほど発表された文部科学省の『平成 22 年度学校基本調査速報』でわかった。ここでは、22 年度の大学・短大に関わる諸データを分析・紹介する。

■「学校基本調査」とは？

「学校基本調査」は、学校の教育行政に必要な基本的事項を明らかにするために、統計法（国の統計に関する基本法）に基づいて実施される調査。例年、文部科学省が幼稚園・小・中・高校・中等教育学校・高等専門学校・専修学校及び各種学校・大学・短大など、すべての学校を対象に、学校数、在学・卒業生数や、入学・卒業後の状況などを調査する。

調査結果（5 月 1 日現在。ただし、卒業後の状況は前年度間）は例年、「速報」が 8 月、正式な「報告書」が 12 月にそれぞれ公表される。

*文中の「高認」は、「高等学校卒業程度認定試験合格者」のこと。

■大学・短大への受験状況

◆「現役の大学・短大受験生数」は 66.2 万人

22 年 3 月の高校卒業生数（中等教育学校後期課程 2,293 人を含む。以下、同）は 107 万 1 千人で、21 年度より 5 千人（0.5%）増加した（9 年ぶりの増加）。

このうち、大学・短大への受験生数（実数：ここでは、「基本調査」の志願者数を受験生数としている。以下、同）は 66 万 2 千人で、21 年度より 1 万人（1.5%）の増加となった。

（図①・表 1・表 2 参照）。

◆「現役の大学受験生数」は 1.1 万人増

現役の受験生数を大学・短大別にみると、大学では 21 年度より 1 万 1 千人（1.9%）増の 59 万 6 千人となった。なお、浪人の大学受験生数は、21 年度より微減（0.3%減）で、8 万 4 千人となっている。一方、短大の現役受験生数は、2 千人（2.5%）減の 6 万 6 千人。

◆「現役志願率」は21年度より0.6ポイントアップ

大学・短大への現役志願率（22年3月の高校卒業者に占める受験生の割合）は61.8%で、21年度より0.6ポイントアップした（表1参照）。

大学・短大別では、大学は21年度より0.8ポイント増の55.7%で過去最高、短大は0.2ポイント減の6.1%だった。大学の現役志願率のアップは、特に現役女子の大学受験生が増加（前年度より6千人増）していることが大きな要因とみられる。

◆「浪人を含む大学・短大受験生数」は74.7万人

過年度卒業者（浪人：8万6千人）を加えた大学・短大受験生数（実数：高認等を除く）は74万7千人で、21年度より1万人（1.3%）増加した（表1参照）。

大学・短大別にみると、大学は21年度に比べて1万1千人（前年度比1.7%）増の68万人、短大は21年度に比べて2千人（同、2.3%）減少の6万7千人となった。（図①参照）。

■大学・短大への入学状況

◆「大学・短大への入学者数」は1.4ポイントアップ

大学・短大への入学状況をみると、入学者数（浪人、高認等含む）は69万1千人で、21年度より9千人（1.4%）増加となった（表1参照）。

大学・短大別では、大学が61万9千人で、21年度より1万人（1.7%）の増加。短大は21年度より1千人（1.5%）減の7万2千人であった。

◆「大学収容力」は91.0%

大学・短大受験生数（高校調べ。高認等を除き、浪人含む）に対する入学者数（大学・短大調べ。外国の学校卒や高認等含む）の割合（収容力）は92.5%で、21年度とほぼ同率（0.1ポイント増）。このうち大学の収容力は91.0%で、21年度と同率となっている（表1参照）。

●「大学・短大」への入学状況の推移 (表1)

年度	受験生数(人)		現役志願率 (%)	入学者数 (人)	収容力 (%)
		現役			
平成9年	1,046,580	820,737	54.6	794,234	75.9%
10年	992,722	792,567	55.0	782,173	78.8%
11年	931,847	756,149	55.5	758,532	81.4%
12年	889,194	738,443	55.6	741,146	83.4%
13年	880,733	741,141	55.9	734,199	83.4%
14年	876,568	737,991	56.1	730,778	83.4%
15年	854,203	713,651	55.7	717,814	84.0%
16年	827,246	687,187	55.6	704,535	85.2%
17年	797,242	672,468	55.9	703,191	88.2%
18年	779,719	672,622	57.4	693,794	89.0%
19年	771,528	674,693	58.8	698,209	90.5%
20年	744,472	655,021	60.1	684,498	91.9%
21年	737,614	652,252	61.2	681,894	92.4%
22年	747,492	661,760	61.8	691,120	92.5%

(注) 受験生数は大学(学部)と短大(本科)の合計。受験生数には高認等を含まない。入学者数には、高認等を含む。

現役志願率(%) = 当該年度の現役受験生数 ÷ 当該年度の高校卒業者数

収容力(%) = 入学者数(大学・短大調べ) ÷ 受験生数(高校調べ)

■「現役」の大学・短大進学状況

◆「現役進学率」は過去最高の 54.4%

高校新卒者(中等教育学校含む)の進路別調査では、大学・短大等(大学学部、短大本科、大学・短大の通信教育部等)への進学者数は58万2千人(前年度より8千人増)。

大学・短大等への現役進学率は過去最高の54.4%(前年度比0.5ポイント増)で、男女別にみると、男子は52.8%、女子は56.0%と共に過去最高となった(表2参照)。

●高校卒業者(現役)における進学状況の推移 (表2)

卒業年	高校 卒業生数(人)	大学・短大等 進学者数(人)	大学・短大等現役進学率(%)		
			計	男	女
平成9年3月	1,503,748	611,431	40.7	34.5	46.8
10年	1,441,061	611,841	42.5	37.2	47.6
11年	1,362,682	602,078	44.2	40.2	48.1
12年	1,328,940	599,779	45.1	42.6	47.6
13年	1,327,109	599,026	45.1	43.1	47.1
14年	1,315,079	589,826	44.8	42.8	46.9
15年	1,281,656	572,181	44.6	42.7	46.6
16年	1,235,482	560,055	45.3	43.6	47.1
17年	1,203,251	568,710	47.3	45.9	48.7
18年	1,172,087	578,525	49.4	48.1	50.6
19年	1,148,108	587,999	51.2	50.0	52.5
20年	1,089,188	575,659	52.9	51.4	54.4
21年	1,065,412	574,333	53.9	52.3	55.6
22年	1,070,585	581,940	54.4	52.8	56.0

(注)12年度以降の高卒者数には中等教育学校分を含む。
進学者数には大学・短大の通信教育部・別科等を含む。

◆都道府県別の現役進学率トップは京都の 67.0%

中等教育学校卒業者を含まない高校卒業者の大学・短大等への現役進学率のトップは京都(67.0%)、次いで東京(65.3%)、神奈川(61.7%)と続く。アップ率が顕著だったのは、島根(2.3ポイント増)、秋田(2.0ポイント増)、宮城(1.6ポイント増)などとなっている(表3参照)。

●現役進学率(大学等)が全国平均を上回った都府県 (表3)

順位	都府県名	進学率(%)	前年度増減(ポイント)	順位	都府県名	進学率(%)	前年度増減(ポイント)	順位	都府県名	進学率(%)	前年度増減(ポイント)
1	京都	67.0	1.1	8	大阪	59.2	0.9	15	千葉	55.2	-0.2
2	東京	65.3	0.3	9	滋賀	58.9	-0.2	15	富山	55.2	1.0
3	神奈川	61.7	0.5	10	山梨	58.5	-1.1	17	栃木	54.5	1.1
4	広島	61.6	0.0	11	福井	57.4	0.5	18	群馬	54.4	0.5
5	兵庫	60.8	0.6	12	埼玉	57.0	0.7	19	静岡	54.3	0.0
6	愛知	60.1	1.1	13	岐阜	56.5	1.1				
7	奈良	59.8	1.1	14	石川	55.3	0.1				

(注)現役進学率(中等教育学校卒業者は含まず)の全国平均は、54.3%(大学・短大の通信教育部への進学を含む)。

■「浪人含む」大学・短大進学率は56.8%

◆男女とも進学率は過去最高

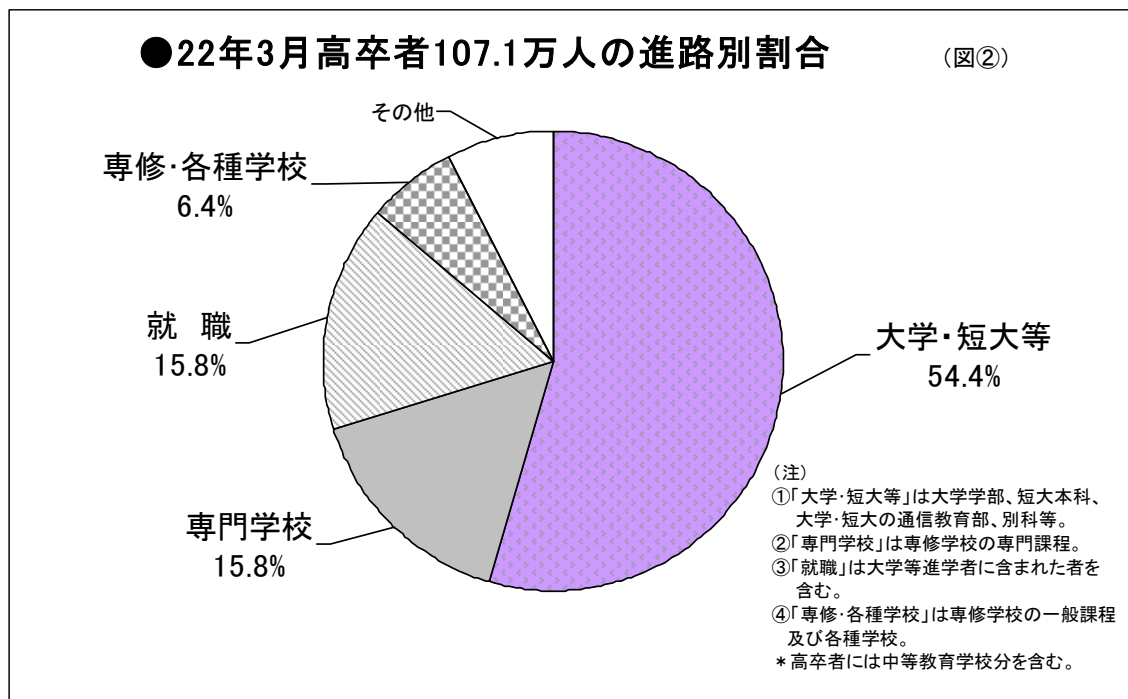
浪人や高認等も含めた大学・短大への進学率とは、進学適齢期の18歳人口121万6千人（ここでの18歳人口は、3年前の中学校卒業生数及び中等教育学校の前期課程修了者数を適用）に対する、大学・短大の入学者数69万1千人の割合である。この進学率は8年連続で増加し、56.8%（前年度より、0.6ポイント増）で過去最高を記録した。男女別は、男子が57.7%（同、0.5ポイント増）。女子は56.0%（同、0.7ポイント増）。

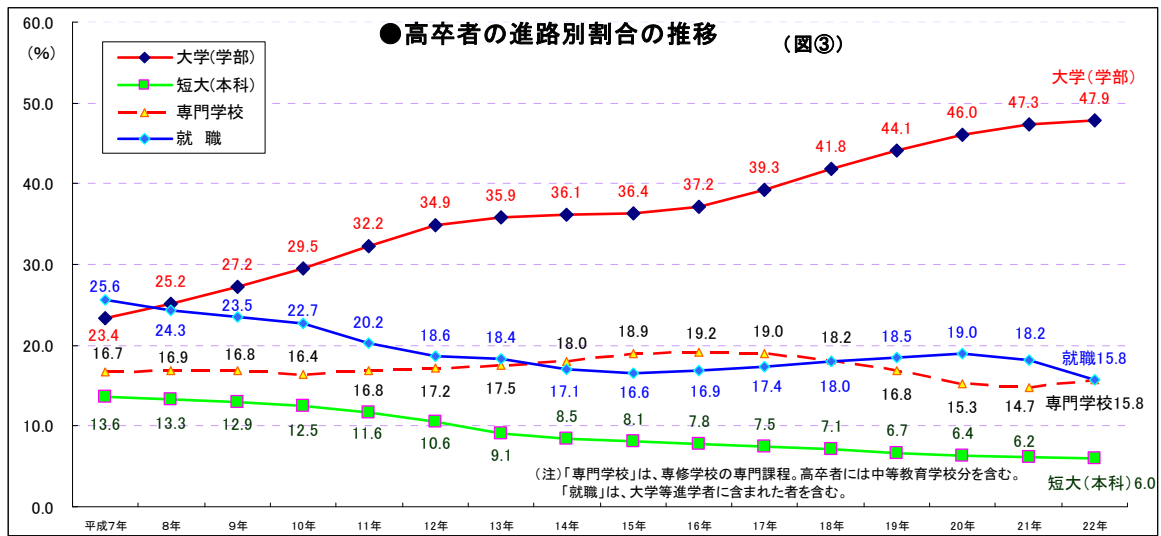
大学に限ってみると、入学者数は21年度より1万人増加し、進学率は50.9%（前年度より0.7ポイント上昇）で過去最高。なお、短大の進学率は0.1ポイント低下の5.9%であった。

■新規高卒者の進路状況

今春高校を卒業した107万1千人（中等教育学校後期課程を含む）の進路先は、大学・短大等54.4%、専門学校15.8%（前年度より1.1ポイント増）、就職15.8%（同、2.4ポイント減 ※大学等進学者に含まれる者を含む）、専修・各種学校6.4%（同、0.1ポイント減）。「その他」のうち、進学等も就職等もしない者は5.6%（6.0万人）となっている（図②参照）。

進路別割合の推移は、大学の増加に対し、短大の減少傾向が続いている。なお、16年度から上昇に転じていた就職者の割合は、21年度の微減からさらに大きく減少。また、専門学校の割合は16年度から6年ぶりに増加した（図③参照）。





■大学数・短大数と学生数

◆大学は5校増、短大は11校減

大学数(5月1日現在。大学院大学を含む。通信教育のみを行う大学は除く。以下、同)は、国立86校・公立95校・私立597校の計778校で21年度より5校増加。短大数は、公立26校・私立369校の計395校(前年度より11校減)であった。

*本調査では、学生在籍中は学生募集停止の学校もカウントする。

◆女子の学生数は過去最高を記録

大学(大学院を含む)の学生数は21年度より4万1千人増の288万7千人で過去最高。このうち女子は21年度より2万7千人増え、118万6千人となり、その占める割合は41.1%(前年度比0.4ポイント上昇)で、人数・割合とも過去最高となった。

なお、学部の学生数は255万9千人で、21年度より3万2千人増加し過去最高。一方、大学院の学生数は21年度より7千人増の27万1千人で、こちらも過去最高となった。短大の学生数は、21年度より6千人(同、3.7ポイント)減の15万5千人となった(表4参照)。

●大学・短大学生数(男女別) & 女子占有率の推移 (表4)

年 度	大学学生数(人)				短大学生数(人)			
	計	男	女	女子占有率(%)	計	男	女	女子占有率(%)
平成9年	2,633,790	1,734,356	899,434	34.1	446,750	43,821	402,929	90.2
10年	2,668,086	1,737,215	930,871	34.9	416,825	41,453	375,372	90.1
11年	2,701,104	1,741,614	959,490	35.5	377,852	38,111	339,741	89.9
12年	2,740,023	1,747,711	992,312	36.2	327,680	33,990	293,690	89.6
13年	2,765,705	1,739,307	1,026,398	37.1	289,198	31,091	258,107	89.2
14年	2,786,032	1,726,088	1,059,944	38.0	267,086	30,057	237,029	88.7
15年	2,803,980	1,716,549	1,087,431	38.8	250,062	29,972	220,090	88.0
16年	2,809,295	1,708,456	1,100,839	39.2	233,754	29,291	204,463	87.5
17年	2,865,051	1,740,151	1,124,900	39.3	219,355	28,224	191,131	87.1
18年	2,859,212	1,731,738	1,127,474	39.4	202,254	25,092	177,162	87.6
19年	2,828,708	1,701,957	1,126,751	39.8	186,667	21,757	164,910	88.3
20年	2,836,127	1,695,372	1,140,755	40.2	172,726	19,208	153,518	88.9
21年	2,845,908	1,687,518	1,158,390	40.7	160,976	17,478	143,498	89.1
22年	2,887,396	1,701,822	1,185,574	41.1	155,274	17,482	137,792	88.7

(注) 大学学生数には大学院等を、短大学生数には別科・専攻科等をそれぞれ含む。

■23年度「大学・短大受験生数」は75万人

旺文社教育情報センターでは、今回(22年度)の『学校基本調査速報』を基に23年度の受験生数を推定した。大学・短大受験生数(高認を除く)は75万人(前年度0.4%増)。内訳は、大学受験生数が68万3千人(同、0.4%増)、短大受験生数が6万7千人(同、増減なし)と予測(図①参照)。

*

*

*

なお、大学・短大の志願者数や志願者の「入学率」、及び大学・短大の「収容力」については、既報(下記URL)の「大学・短大の“全入”検証!」を参照のこと。

(<http://passnavi.evidus.com/teachers/topics/1008/0802.pdf>)

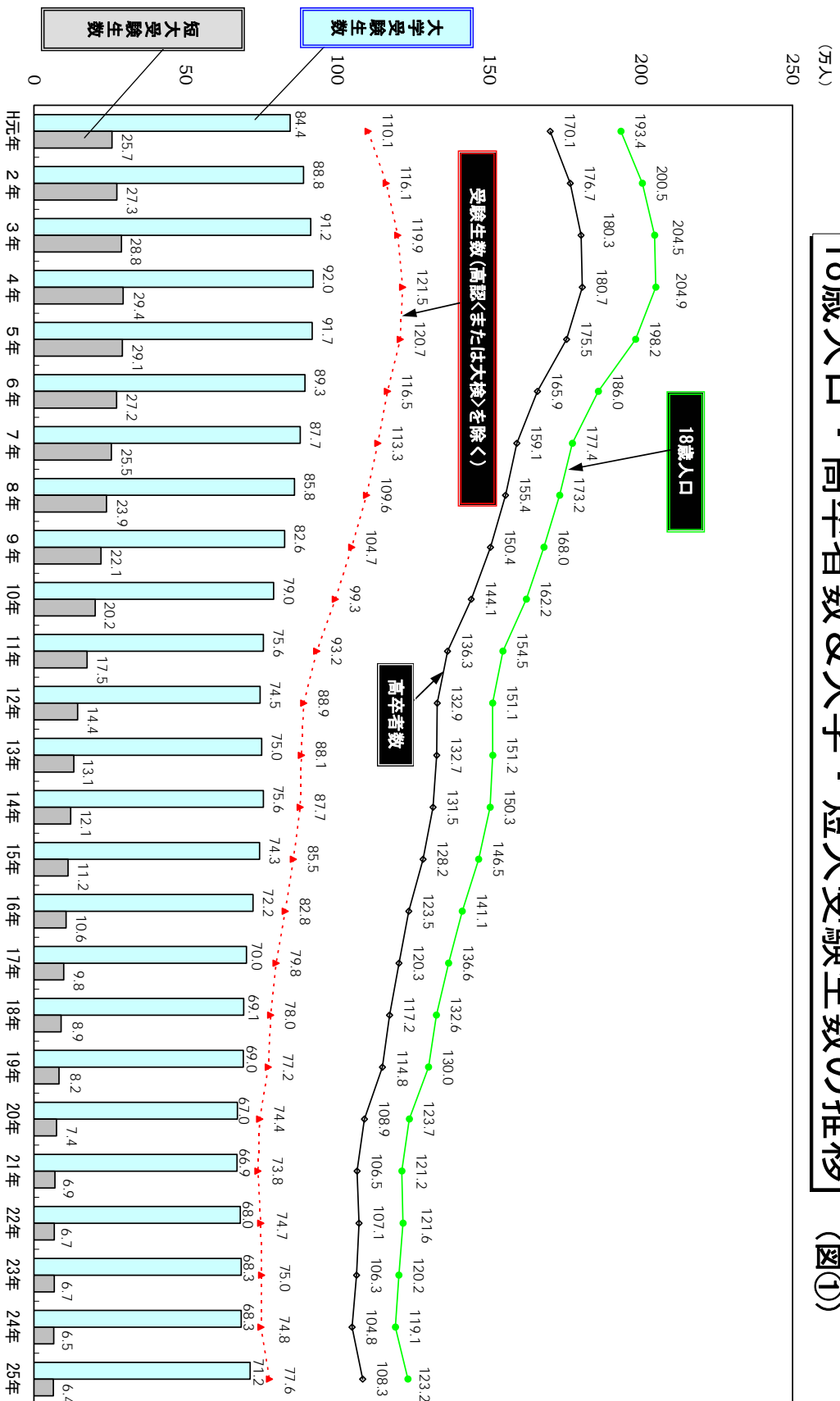
また、流出・流入・地元進学状況等の都道府県別詳細データは、既報(下記URL)の「22年度 都道府県別 大学・短大進学状況」を参照のこと。

(http://passnavi.evidus.com/teachers/tokushu/2010_shingaku_jokyo/)

※次ページに図①「18歳人口・高卒者数&大学・短大受験生数の推移」掲載

18歳人口・高卒者数&大学・短大受験生数の推移

(図①)



年	進学率 (%) (含む浪人)	現役志願率 (%)
50年	36.3	48.5
51年	36.3	49.2
52年	37.7	50.2
53年	38.9	51.0
54年	40.9	52.4
55年	43.3	53.4
56年	45.2	54.2
57年	46.2	54.4
58年	47.3	54.6
59年	48.2	55.0
60年	49.1	55.5
61年	49.1	55.6
62年	48.6	55.9
63年	48.6	56.1
64年	49.0	55.7
65年	49.9	55.6
66年	51.5	55.9
67年	52.3	57.4
68年	53.7	58.8
69年	55.3	60.1
70年	56.2	61.2
71年	56.8	61.8
72年	57.4	62.6
73年	57.9	63.4
74年	56.0	64.2

【注】平成22年以前は実数、23年以降は旺文社による推定値。18歳人口は、3年前の中学校卒業生数と中等教育学校前期課程修了者数の合計。受験生数は、高等学校卒業程度認定試験（17年度まで「大学入学資格検定」合格者を除く。進学率および現役志願率は、大学・短大合計からの算出。なお、平成22年の4(6)年前「大学」のみの進学率（浪人含む）は50.9%、現役志願率は55.7%。